

国立看護大学校後援会 第65回理事会 議事要旨

- 1 日 程 令和5年3月16日(木) 13:30~14:35
- 2 場 所 本館棟1F第一会議室
- 3 出席者 (令和4年度指定理事 順不同・敬称略) 柿本朱音、阿江綾子、和田恵美、
風間徳昭、水上有美
(事務局) 菊地事務局長(学務課長)、青木学生係長
(大学校) 萱間大学校長(副会長)、飯野看護学部長、
草野事務部長(理事)、西岡学生委員長、尾崎総務課長、三枝経理係長
- 4 欠席者 (令和4年度指定理事 順不同・敬称略)
横澤久美子、森山圭子、八木昭江、高津美穂、西脇正通、西村直子、
渡邊百合子、森田きよ子、井田美樹、木村ひとみ(以上委任状提出)、
本仮屋有美子
- 5 議事概要
 - ・萱間理事(大学校長)よりご挨拶いただき、開会となった。
 - (1) 長谷川美佐保記念奨学金貸与規程の改正について(資料1-1、1-2)
草野理事(事務部長)より資料に沿って説明を行った。
→文言の整理と追加事項について意見・質問はなく、改正案のとおり承認した。
 - (2) 令和4年度後援会事業報告(案)について(資料2)
菊地事務局長より資料に沿って説明を行った。
なお、議題(2)~(5)は定期総会に向けた資料の確認となっている。
 - (3) 令和4年度後援会収支決算見込みについて(資料3-1、3-2、3-3)
事務局長より資料に沿って説明を行った。
現状で出金済のものまでを記載した暫定版である。年度末までに出金が間に合わない分については、未払金で計上し総会資料とする予定である。
 - (4) 令和5年度後援会事業計画(案)について(資料4)
事務局長より資料に沿って説明を行った。
次年度の理事会・役員会の開催日程は目安であり、新役員決定後調整予定
 - (5) 令和5年度収支予算(案)について(資料5)
事務局長より資料に沿って説明を行った。総務費については、決算見込みを踏まえ若干減額している。「学生活動事業助成金」は、大学校祭、サークル活動とも、予算上は平常開催を想定した金額を計上している。「教育振興助成金」のうち「国家試験模試助成」に関しては決算見込みに基づき計上、「卒業行事記念品等」では、謝恩会の開催は現時点では未定だが、例年100万円の助成を後援会から行っており、当該金額は予算計上しておく必要がある。中止となった際には過去3年間と同様に代替の助成を行うことになる。「新型コロナウイルス対応にかかる緊急助成」では、新型コロナウイルス禍で行われる実習では、学生の金銭的な負担増も懸念されるので後援会からの支援として、今年度と同様に物品の購入、遠方実習先での宿泊費の補助などを計画し、予算計上している。一方、「学生健康支援」に関しては、食堂運営事業者の誘致も視野に入れつつ、健康保持支援としてQUOカードの配布を過去2年と同様に計画している。「予防接種・抗体価検査助成金」に関しては、PCR検査代の自己負担化にも対応すべく増額して計上している。「予備費」については、災害等による不測の事態に備え予備費を若干多目に計上している。
 - (6) 令和5年度後援会役員候補の選出について(資料6)
柿本後援会長より次年度の継続意向を示している出席者へ会長・副会長・監事について打診し、下記のとおり承諾いただいた。
→会 長：風間理事
副会長：和田理事
監 事：水上理事
もう一名の副会長については西脇理事に事前に内諾いただいております、もう一名の監事については、次年度の新入生及び在学生保護者で後援会活動に「協力できる」と回答した者の中でお願ひする。

(7) その他 (資料7)

・令和5年度定期総会の流れと役割分担について
総会での各議案の説明担当を下記のとおり割り振った。

→

開会～新役員選出の進行：柿本会長

新役員選出後の進行：風間理事（新会長）

令和4年度「事業報告」「決算報告」：和田理事（新副会長）

令和4年度監査報告：現監事 ※現監事が欠席の場合和田理事（新副会長）

令和5年度「事業計画案」「予算案」：水上理事（新監事）

「長谷川美佐保記念奨学金貸与規程の改正について（報告）」：水上理事（新監事）

・最後に総会で退任となる予定の柿本会長・阿江副会長よりご挨拶いただき、閉会となった。

以 上